

地域密着型金融推進計画

平成22年度 具体的な取り組み実績

三島信用金庫が「地域のホームドクター」を目指すために実施した、平成22年度における地域密着型金融の具体的な取組み事例を公表します。

◎ 地域密着型金融の具体的な取り組み実績について

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

◆ 経営相談・支援

中小企業診断士の資格をもつ職員を配した本部の経営サポート部と営業店が協力し、平成22年度は64先の経営改善に取り組みました。またこのうち11先のお取引先には改善計画書の策定から改善計画の実行状況の確認、意見交換なども行ないました。

◆ 創業・新事業支援

さんしんは、中小企業新事業活動促進法の申請をするお取引先のお手伝いを行い平成22年度は30件が承認されました。この取組みを始めてからの累計は168件となっています。

またこのほか、地域の商工会・商工会議所と連携し、経営指導員・会員向けセミナーなどの講師を務めました。

なお、平成22年度の新規事業支援融資の実績は3件、43百万円となりました。

◆ 事業再生と経営改善に向けた取り組み

さんしんは、お取引先の事業再生および経営改善支援を行い、平成17年度から22年度の6年間で63先の債務者区分がランクアップしました。平成22年度の取り組みについては下記の実績となっています。

経営改善支援の取り組み実績
【22年4月～23年3月】

	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先数 α	(単位:先数)			経営改善 支援取組 み率 α/A	ランクアッ プ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α	
			αのうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数 β	αのうち期末 に債務者区分 が変化しな かった先数 γ	αのうち再生 計画を策定し た先数 δ				
正常先 ①	7,057	0		0	0	0.0%		0.0%	
要 注 意 先	うちその他 要注意先 ②	1,782	43	1	42	9	2.4%	2.3%	20.9%
	うち 要管理先 ③	1	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先 ④	467	20	3	17	2	4.3%	15.0%	10.0%	
実質破綻先 ⑤	328	1	0	1	0	0.3%	0.0%	0.0%	
破綻先 ⑥	49	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
小計 (②～⑥の計)	2,627	64	4	60	11	2.4%	6.3%	17.2%	
合計	9,684	64	4	60	11	0.7%	6.3%	17.2%	

◆ ビジネスマッチング

- ・さんしんを含む県東部4金庫と4商工会議所で構成する「富士山中小企業支援ネットワーク」は、関東経済産業局との共催で「静岡県東部ビジネスマッチング商談会2010」を平成22年10月19日に沼津市で開催しました。「食と農」をテーマに、県東部から82ブース、北海道十勝地方から20ブースが出展、個別商談会は220件を数えました。
- ・平成22年11月5日に「第6回しんきんビジネスフェア2010」がポートメッセなごやで開催されました。東海地区39信用金庫の取引先企業514社、来場者数は1万1千人となりました。当金庫のお客さまでは13社が出展されました。



2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

◆ 担保・保証に過度に依存しない融資等の推進

さんしんでは、担保・第三者保証が不要の融資商品を取り扱っています。平成22年度の主な商品・取り扱い状況は下記のとおりです。

商品名	平成23年3月末	
	件数	残高
スーパーウェーブ	346	3,667
スプラッシュ	471	7,352

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

◆ 各種経営セミナーを開催

- ・平成22年6月9日に「集客向上のためのインターネットの活用」をテーマに技術的・実践的な講演を行いました。
- ・平成22年10月から12月の土曜日に4回シリーズで「ホームページ構築支援講座」を開催しました。
- ・当金庫では、商工会議所・商工会等の中小企業支援機関との連携を深め、経営革新をはじめとしてお取引先の課題に取り組んでいます。平成22年度は、11月9日に“サポートセンター夢”で経営革新セミナーを開催し、県担当者による解説と経営革新を実践している取引先企業の事例発表が行われました。



◆ 富士山中小企業支援ネットワークがオープン

中小企業庁が推進している中小企業応援センターのひとつとして当金庫が代表を務める「富士山中小企業支援ネットワーク」が平成22年4月1日にオープンし、開所式を7月27日に行いました。同ネットワークは、4信金と4商工会議所で構成する団体として、県東部の中小企業の経営課題解決に取組み、さまざまな支援活動を開始しています。



◆ 大学の金融講座に講師を派遣

平成22年10月から平成23年1月にわたり、日本大学短期大学部商経学科の「金融ビジネス論」講座で、さんしんの職員4名を講師として派遣しました。この講座は平成19年よりさんしんが担当し、大学生に向け最新の情報を交えた金融ビジネスについての講義を行なっています。

◆ 高校生に企業研究の場を提供

地元高校生の見聞を広めることを目的に地元企業への訪問を斡旋しています。平成22年度は4企業へ160名の生徒が訪問し、実務面・経営面の研修・研究を行って、仕事への理解や将来についての考えを深めました。

◆ 中学生の職場体験

平成23年2月に、地元の中学生在がさんしんの本部と営業店で金融機関の業務を体験しました。

4. 具体的な数値目標実績

項 目	22年度 数値目標	22年度 実績
中小企業新事業活動促進法承認件数	年間 15先	年間 30先
中小企業再生支援協議会への持込み	年間 2件	年間 2件
企業再生支援機構等への相談持ち込み件数	年間 2件	年間 1件
M&A計画策定支援	年間 5件	年間 16件
経営改善によるランクアップ	年間 10先	年間 4先
不良債権削減（再生支援含む）	不良債権 10億円削減	不良債権 11.7億円削減
ビジネスマッチング商談会の開催	個別商談 400組 ブース出展 50社 専門家相談 30件	個別商談 479組 ブース出展 102社 専門家相談 39件